



北東中だより

甲府市立北東中学校
学校だより No.7
2017年10月24日
文責 数野 保秋

-全国学力・学習状況調査の結果から-

～課題の改善に取り組もう～

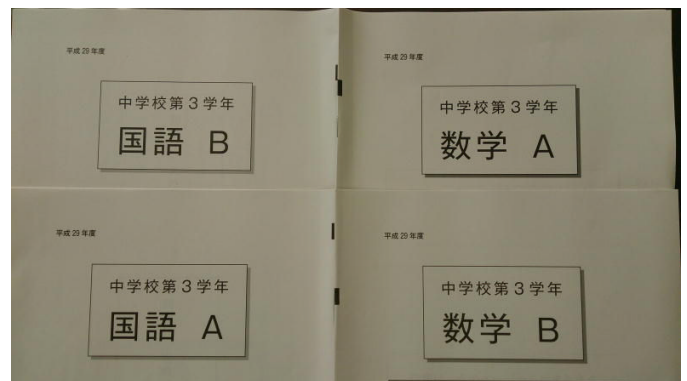
本年度の全国学力・学習状況調査は、全国の中学校3年生を対象に4月18日(火)に実施されました。

この調査は、「教科に関する調査(国語・数学)」と「生活習慣・学習環境等に関する質問紙調査」の2種類からなっており、「教科に関する調査」は、「知識」に関する問題(A問題)と「活用」に関する問題(B問題)に分かれています。

そして、この調査結果を基に、本校生徒の学力や学習状況を分析・把握し、各教科における成果や課題、生活状況の実態等を明らかにすることで、今後の指導の改善に役立てることが目的です。

本校では、8月末に文部科学省より結果が送付されてきて以来、二葉祭や新人戦の取り組みと並行して、各教科担当を中心に分析を行ってきましたが、このたび分析結果がまとまりましたので、その概要をお知らせします。

今後、3年生には個人票を返却し、自分のつまずきを知り、その改善に取り組むように指導します。また、学校としても、すでに取り組んでいる教科もありますが、分析で明らかになった課題を確認する中で、3年生はもとより全学年で授業や指導のあり方を見直して、具体的な取り組みを行っていきます。



学力調査の分析結果の概要

<参考> 県・国の平均正答率

	国語A	国語B	数学A	数学B
山梨県	79	74	64	49
全国	77.4	72.2	64.6	48.1

1. 本校の状況

国語A・B、数学A・Bのすべての分野において、県及び全国の平均を上回っており、全国と同等以上の良好な結果でした。ただし、個々の分野や問題については、学校全体として課題があります。また、生徒一人一人の課題もあるため、今後も指導が必要であると考えています。

2. 本校の主な課題

■国語A (主として知識に関する問題)

- ▼ 語句の意味を理解し、文脈の中で適切に使える力を問う問題のうち、ことわざや敬語に関する部分の正答率が低い。特に、敬語に関する理解が不十分であり、国や県の正答率を大きく下回っている。
- ▼ 古典作品の種類を問う問題の正答率が国や県を下回っており、古典には多種多様な作品があることの認識が不十分である。

■国語B (主として活用に関する問題)

- ▼ 表現(比喩を用いた表現)の仕方について捉え、自分の考えを書く問題の正答率が低い。無解答率も県を上回っている。考えをもち、それを文章にする力が不十分である。

■数学A (主として知識に関する問題)

- ▼ 分数のかけ算や正負の数の計算などの結果にも現れているが、計算の能力が不十分。わり算を苦手

と感じている生徒もかなりの数存在している。

- ▼ 錯覚・比例定数・関数の根拠など数学の用語がしっかりと定着していない。

■数学B（主として活用に関する問題）

- ▼ 図形の移動や表・グラフを用いて答えを求める方法を説明するなどの問題で、数学的な説明ができていない。また2(3)のように事柄が成り立つことを説明することができていない。
- ▼ 上記の問題は無解答率も高い。（書き方が理解できていない）

3. 教科における主な改善点

□国語

- 敬語に関しては、用語などの暗記や分類にとどまらず、実生活を振り返りながら考える場面（日常によくある会話や具体的な話し相手などを想起させる問題を提示するなど）を設定する。
- 敬語に関しては、社会生活の中で円滑なコミュニケーションを形成するために使用できるよう、その組み合わせについて、具体的な会話を想定した例を提示し、定着を図る。
- 古典文学には、物語や随筆、日記などがあり、それらの作品それぞれにまた特徴があることを、古典の学習の導入や終末部分で、既習の作品を振り返りながら触れる。
- 自分の考えを書くことに関しては、苦手意識をもっている生徒が多いと感じる。授業の中で、短くてもいいので自分の考えを書く場面を増やし、書くことに対する抵抗感が薄まるよう工夫する。

□数学

- 計算プリントを準備し、計算練習の機会を増やす。また、誤答の理由を見直すことでミスの確認をしていく。
- 答えを出すことも大切であるが、解答に至る数学的な意味を確認する場面を増やしていく。（解答を求めることが作業だけにならないように、なぜそのように解けるのか意味を確認していく）
- 根拠となる知識（定義）を覚える必要性や意義を確認する。
- 説明の書き方を確認する。また、解答を互いに読み合う場面を増やすことで、書き出すきっかけとする。

学習状況調査(質問紙調査)の分析結果の概要

1. 本校の状況

今回の調査では、多くの項目で肯定的な回答が高い傾向にあり、質問項目の約3/4が国の平均を上回っていました。本校生徒のよさを改めて確認できました。これからも、ますます伸ばしていくことができるように支援していきたいと思えます。

■肯定的回答が非常に高い（90%以上）質問項目

- 友達との約束を守っている。
- 朝食を毎日食べている。
- 学校で、友達に会うのは楽しい。
- 学校の規則を守っている。
- テレビのニュース番組やインターネットのニュースを見る。
- ものごとを最後までやり遂げて、うれしかったことがある。
- 毎日、同じくらいの時刻に起きている。
- 友達と話し合うとき、友達の話や意見を最後まで聞くことができる。
- 1・2年生のときに受けた授業の中で目標（めあて・ねらい）が示されていた。
- 地域社会などでボランティア活動に参加したことがある。
- 先生は、あなたのよいところを認めてくれている。
- 1・2年生のときに受けた授業では、生徒の間で話し合う活動をよく行っていた。
- 人の役に立つ人間になりたい。他

■【生活習慣・学習習慣】で全国平均を大きく上回る（10pt以上）質問項目

- 家で、学校の授業の予習をしている。
- 「総合的な学習の時間」では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいる。
- 昼休みや放課後、学校が休みの日に、本を読んだり、借りたりするために、図書館に行く。
- 今住んでいる地域の行事に参加している。
- 土曜日や日曜日など学校が休みの日に、2時間以上勉強している。
- 1・2年生のときに受けた授業や課外活動で地域のことを調べたり、地域の人と関わったりする機会があった。

- 先生は、あなたのよいところを認めてくれている。
- 1・2年生のときに受けた授業の最後に学習内容を振り返る活動をよく行っていた。
- 学校の授業時間以外に、普段（月～金曜日）、1日当たり30分以上読書している。
- 授業で学んだことを、ほかの学習や普段の生活に生かしている。 他

■【教科学習】で全国平均を大きく上回る（10pt以上）質問項目

- 国語の授業内容はよく分かる。
- 数学の授業で問題の解き方や考え方が分かるようにノートに書いている。

2. 本校の主な課題

質問紙調査から伺われる課題については、次の2点が挙げられます。

（1）友達の前で自分の考えや意見を発表することが苦手。

この項目は、肯定的な回答が全国及び県の平均を大きく下回っていました。また、過去3年間の調査においても全国平均を下回っており、本校生徒の継続的な課題と捉えることができます。また、本年度初めて設けられた「将来、外国へ留学したり、国際的な仕事に就いてみたいと思いますか。」という質問に対しては、肯定的な回答が非常に少なく、全国平均との差が最も大きいという結果でした。「自分には、よいところがありますか」という質問に対しても、約3割の生徒が否定的な回答をしていることから、「自己有用感」「積極性」などの点で課題があると考えられます。

（2）教科でもう一步突っ込んで学習していく気持ちを。

「国語の授業で意見などを発表するとき、うまく伝わるように話の組み立てを工夫していますか。」「数学の授業で問題を解くとき、もっと簡単に解く方法がないか考えますか。」という質問に対しては、何れも全国平均を5pt以上、県平均と比べると10pt以上、下回っています。学習時間や予習・復習などの取り組みはよい結果を示していますが、授業中にもう一步積極的に思考していこうとする姿勢が課題です。

学校としての今後の取り組み

◇ 今回の調査について、現在の中学3年生が2年生のときに実施した山梨県学力把握調査（H28.4月：国語・数学・英語）と比較した結果、県平均を若干上回っていた程度であった国語が大幅に向上し、数学とともにこの1年間で着実に力が伸びてきていることが実感できました。したがって、今までの各教科の取り組みを生かしながら、各学年ともさらなる改善に取り組んでいきます。具体的には…

- ① 各教科の授業の中で、今回の調査で課題の見られた領域や問題について、復習する機会を設けていきます。
- ② 家庭学習が重要です。現状に満足せず、今、行っている自主学習ノートの取り組みを充実させるとともに、授業との関連を意識した課題を継続していきます。
- ③ 基礎的・基本的な学習内容（国語の漢字や数学の計算、英単語など）について、様々な時間を活用し、小テストやドリル・学習プリントなどで繰り返し学習を行い、基礎・基本の定着を図ります。
- ④ 授業の中で、自分の考えや思い、説明などを「書く」活動を意識して行っていきます。「書く」習慣を身に付けていくことで、苦手意識を取り除けるようにしていきます。
- ⑤ 授業の中で、学習内容をもう一步進めて考える機会をつくったり、学校生活の中で、話し合い活動やスピーチなど自分の考えを述べる場面を設定したりします。まず個人でじっくりと考えるとともに、全員が参加して意見交換を行ったり、互いに学び合ったりすることで、思考力・判断力・表現力の一層の向上を目指します。

ご家庭でのご理解・ご協力をお願いします。

1・2年生，頑張りました！

～市新人戦（10/13.14），各会場で熱戦…～

〔陸上〕**共通男子**800m 3位：荻原想也 110mH 1位：林知広 走高跳 2位：林知広 総合：3位 **1年男子**200m 2位：飯島成悟 110mH 1位：一瀬健斗 **共通女子**3000m 2位：末木杏理 3位：數野蓮華 110mH 2位：廣瀬麻耶

1年女子100m 3位：栗原観希 100mH 3位：栗原観希

〔サッカー〕対北西0-0(PK勝) 対学院0-**⑦** 敗退

〔野球〕対学院**⑧**-1 对上条2-**⑧** 敗退

〔バスケ男〕対富竹10-**⑧** 敗退

〔バスケ女〕対学院**⑧**-8 対附属**⑥**4-18 对上条41-**⑥**2

3位決定戦 対東37-**⑤** (4位：県大会出場)

〔バド男〕対東0-**③** 対北1-**②** 敗退

〔バド女〕対英和0-**③** 対南西0-**③** 対東0-**③** 敗退

〔ソフテニ男〕**団体**対南**②**-1 対西0-**③** 敗退

個人ベスト16：武井・輿水組（県大会出場）

〔ソフテニ女〕**団体**対南**②**-1 対北1-**②** 敗退

個人ベスト16：瀧沢・數野組（県大会出場）

〔テニス男〕3位：野原康佑 ベスト8：内藤凜，鍋谷健太（以上，県大会出場）

〔テニス女〕3位：中澤奈々 ベスト8：相川千咲 ベスト16：林祐羽（以上，県大会出場）

〔卓球〕**男子**対附属0-**③** 対南：0-**③** 対駿台**③**-0 対南西：2-**③** 敗退

女子（合同）対附属0-**③** 対南0-**③** 对上条0-**③** 敗退

〔バレー〕城南0-**②** 笛南0-**②** 敗退

10月・11月の主な予定

10月

25日(水) 3年校長会テスト

26日(木) 代議員会

27日(金) 専門委員会

28日(土) 学校開放日

(授業参観・学級懇談会)

29日(日) 武田の杜音楽祭(体育館他)

30日(月) 28日の繰り替え休業日

11月

1日(水) 合唱祭 冬服完全実施

3日(金) 文化の日

6日(月) きずなの日 連合音楽会

7日(火) 甲教協

15日(水) 職員会議

16日(木) 3年三者懇談(17.21.22日)

20日(月) 県民の日 学習強化週間(～26日)

22日(水) 月曜授業

23日(木) 勤労感謝の日 地域清掃

24日(金) 校内研究会

27日(月) 期末テスト1日目

28日(火) 期末テスト2日目

表彰伝達式 代議員会

30日(木) 専門委員会

10月28日(土)は授業参観・学級懇談会です！ どうぞ，お越しください。

□ **授業参観** 13：35～14：25

1年 「道德」(各学級)

2年 「命の尊さを考える授業」講師：ピアサポーター・清水美智子様

(2階コモンスペース)

3年 「進路説明会」(体育館)

□ **学級懇談会** 14：35～(各学級)



※ 当日の3・4校時は，小学校児童・保護者，地域への公開授業になっています。ご自由にご参観ください。

11月1日(水)は合唱祭です！ こちらにもどうぞ，お越しください。

□ 開祭式 13：10～

□ 演奏 13：20～

□ 順序 1年(学年・学級合唱)→2年(学年・学級合唱)→3年(学年・学級合唱)

□ 閉祭式 15：30頃

※ 各学級とも一生懸命に練習しています。是非，聴きにきてください。

